

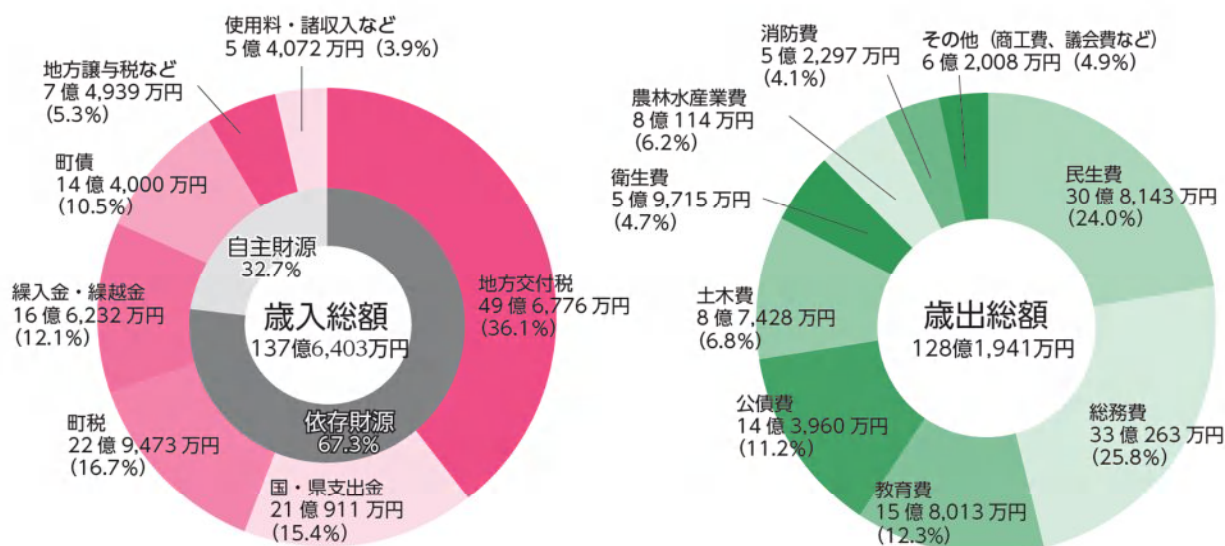
令和6年度決算のあらまし

令和6年度一般会計の歳入（収入）は137億6,403万円で、歳出（支出）は128億1,941万円であり、歳入歳出の差し引きは9億4,462万円となりました。

また、ここから令和7年度へ繰り越した事業の財源2億356万円を差し引いた実質的な収支は、7億4,106万円の黒字となりました。

令和5年度と比較して、歳入では、普通交付税等が減少した一方で、町税や林道整備事業補助金や農村環境整備事業実施計画費補助金等の県支出金が増加し、総額で8億3,483万円増加しました。

また、歳出では、新型コロナウイルスワクチン接種に係る事業費の減少により、衛生費が減少。一方で、防災情報システム構築に係る事業や物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金に係る定額減税調整給付事業等により総務費が増加し、総額で7億7,341万円増加しました。



一般会計決算収支の状況

区分	令和6年度 決算額 (A)	令和5年度 決算額 (B)	増減額 (A)-(B)	増減率
歳入 (ア)	137億6,403万円	129億2,920万円	8億3,483万円	6.5%
歳出 (イ)	128億1,941万円	120億4,600万円	7億7,341万円	6.4%
差引 (ウ) =(ア)-(イ)	9億4,462万円	8億8,320万円	6,142万円	—
翌年度へ繰り越す べき財源 (エ)	2億356万円	1億5,885万円	4,471万円	—
実質収支 =(ウ)-(エ)	7億4,106万円	7億2,435万円	1,671万円	—

特別会計及び公営企業会計の決算状況

特別会計及び公営企業会計は、特定の事業を行う場合に一般会計と区分して経理するもので、これらの令和6年度の決算額は次のとおりです。

会計名		歳入合計 (A)	歳出合計 (B)	差引額 (A)-(B)
国民健康保険		22億3,384万円	21億8万円	1億3,376万円
介護保険		33億5,164万円	29億3,045万円	4億2,119万円
後期高齢者医療		2億9,574万円	2億9,517万円	57万円
住宅用地造成事業		784万円	784万円	0円
永井野財産区		18万円	15万円	3万円
水道事業 (公営企業会計)	収益的収支	4億6,384万円	4億3,389万円	2,995万円
	資本的収支	7,509万円	1億8,104万円	△1億595万円
下水道事業 (公営企業会計)	収益的収支	5億4,159万円	5億3,672万円	487万円
	資本的収支	2億279万円	3億2,199万円	△1億1,920万円

町債残高（借入金）の状況

町債とは、主に町民生活の基盤である道路や公園、学校などの長期間にわたって町民の皆様にご利用いただく公共施設を整備するときに、国などから借りるお金のことです。

会計名	令和6年度末 残高	令和5年度末 残高	比較
一般会計	106億9,755万円	106億5,859万円	3,896万円
水道事業会計	6億4,029万円	6億6,487万円	△2,458万円
下水道事業会計	28億4,521万円	30億4,467万円	△1億9,946万円
合 計	141億8,305万円	143億6,813万円	△1億8,508万円

町民1人当たり残高 約79万円（昨年は約78万円）

（令和7年3月31日現在人口 17,986人）

一般会計の積立金（基金）の状況

基金の名称	令和6年度末 保有額	令和5年度末 保有額	比較
財政調整基金	43億5,324万円	46億4,198万円	△2億8,874万円
減債基金	2万円	2万円	0円
公共施設整備基金	32億2,931万円	29億271万円	3億2,660万円
国営会津宮川土地改良事業基金	1億5,743万円	1億5,743万円	0円
その他基金	6億1,966万円	6億8,097万円	△6,131万円
合 計	83億5,966万円	83億8,311万円	△2,345万円

町民1人当たり保有額 約46万円（昨年は約45万円）

（令和7年3月31日現在人口 17,986人）

（注）表示単位未満は四捨五入しており、積み上げ額と一致しない場合があります。